



2021年度 ちゅらま～み (腎) プロジェクト★ NEWS LETTER★

発行元：うるま市・沖縄市 ちゅらま～み (腎) プロジェクト
(CKD・糖尿病性腎臓病予防に向けた病診連携医登録事業) 事務局
令和3年12月発行

●病診連携推進・評価委員会

令和3年9月30日(木)開催予定でありました第1回うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携推進評価委員会は、新型コロナウイルス感染症の流行状況、県内の医療体制ひっ迫の状況を鑑み、事務局で検討した結果、開催を中止とさせていただきます。

コロナ禍において糖尿病や高血圧等の生活習慣病の重症化予防は益々重要とされており、本事業は新型コロナウイルス感染症の重症化予防にもつながる事業として、さらに医療機関と保険者の連携を推進していきたいと考えます。

報告1

CKD

令和3年登録医数及び医療機関数の更新状況について

令和3年度のうるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携医登録(令和3年10月末時点)は、CKD登録医36名(前回登録55名)と腎臓診療医14名(前回と同人数)、合計50名の医師と32カ所の医療機関のご登録となっております。(現在調整中)
*令和3年度登録医更新承諾書の提出がまだの先生方については、早めの提出をお願いします。

登録医療機関
32機関



令和3年10月更新 (人)

CKD登録医	36
腎臓診療医	14
計	50

報告2

CKD

病診連携医登録事業 CKD・糖尿病性腎症患者の紹介状況について

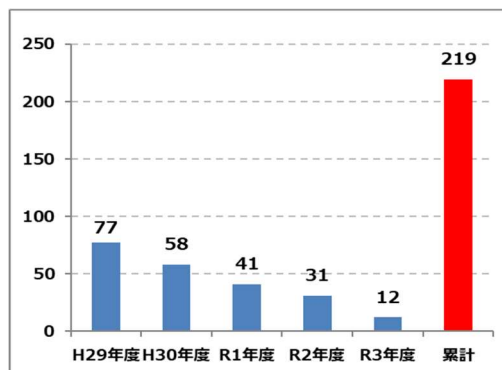


FAX連絡票より把握したかかりつけ医から腎臓診療医への紹介件数は、平成29年度からの累計で219件(令和3年10月25日時点)となっています。

●医療機関別紹介件数(累計)

中部病院	101
中頭病院	113
すながわ内科クリニック	4
安立医院	1
合計(件数)	219

●年度別紹介件数



報告 3

CKD

病診連携医登録事業 CKD・糖尿病性腎症患者の紹介状況について

うるま市、沖縄市 CKD・糖尿病性腎臓病病診連携医登録事業は開始から4年が経過し、病診連携医のご協力のもと事業の推進を行ってきました。

かかりつけ医から腎臓診療医への患者紹介件数はFAX連絡票より219件（令和3年10月25日時点）、今年度ご協力頂いた腎臓診療医へかかりつけ医からの紹介件数として報告いただいた件数は72件となり、その内12件は市へのFAX連絡票を利用したかかりつけ医からの報告件数となります。

本事業の様式を活用していただくことで、病診連携状況の把握や評価に繋がり、よりよい連携を図っていきたいと考えておりますので、今後ともFAX連絡票（様式第2号）を活用して頂きますようご協力よろしくお願いたします。

報告 4

CKD

病診連携医登録事業の登録有効期間について

令和3年度は病診連携医登録の更新年度にあたり、今年度から登録有効期間が3年へ変更になります。

次の更新は、2024年度（令和6年度）登録説明会翌月末日となります。

報告 5

CKD

健診からの受診勧奨件数（H29～R2）

【うるま市】

	H29年度			H30年度			R1年度			R2年度		
	CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医	
対象者	198	141	57	188	130	58	163	119	44	235	206	29
受診勧奨者	144	97	47	134	87	47	126	92	34	162	135	27
介入率(%)	72.7	68.8	82.5	71.3	66.9	81.0	77.3	77.3	77.3	68.9	65.5	93.1
医療受診者	94	56	38	96	58	38	62	44	18	97	77	20
受療率(%)	65.3%	57.7	80.9	71.6	66.7	80.9	49.2	47.8	52.9	59.9	57.0	74.1

【沖縄市】

	H29年度			H30年度			R1年度			R2年度		
	CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医		CKD登録医	腎診療医	
対象者	162	120	42	339	214	122	250	190	60	531	416	115
受診勧奨者	114	81	33	208	142	66	134	105	29	430	328	102
介入率(%)	70.4	67.5	78.6	61.4	66.4	54.1	53.6	55.3	48.3	81.0	78.8	88.7
医療受診者	39	26	13	126	78	48	65	48	17	371	267	94
受療率(%)	34.2	32.1	39.4	60.6	54.9	72.7	48.5	45.7	69.9	69.9	64.2	92.2

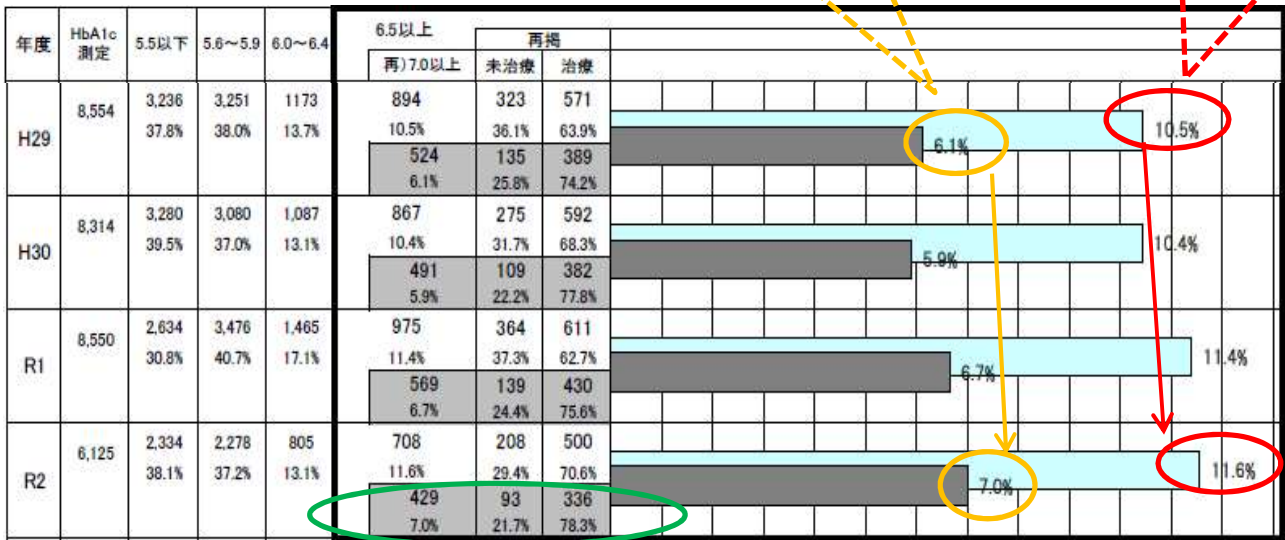
（*令和2年度から、要医療判定値である尿潜血3+以上、尿蛋白±と尿潜血1+以上を受診勧奨対象者に含む）

令和2年度について、うるま市は受診勧奨率68.9%、新型コロナウイルス感染症流行に伴い保健指導実施率が昨年より低下しました。受療率は59.9%と昨年より増加しましたが、重症化予防につながる保健指導について引き続き取り組んでいきます。

沖縄市は受診勧奨率81.0%、受療率69.9%となり昨年度に比べ大きく増加しています。

【HbA1c値有所見状況】

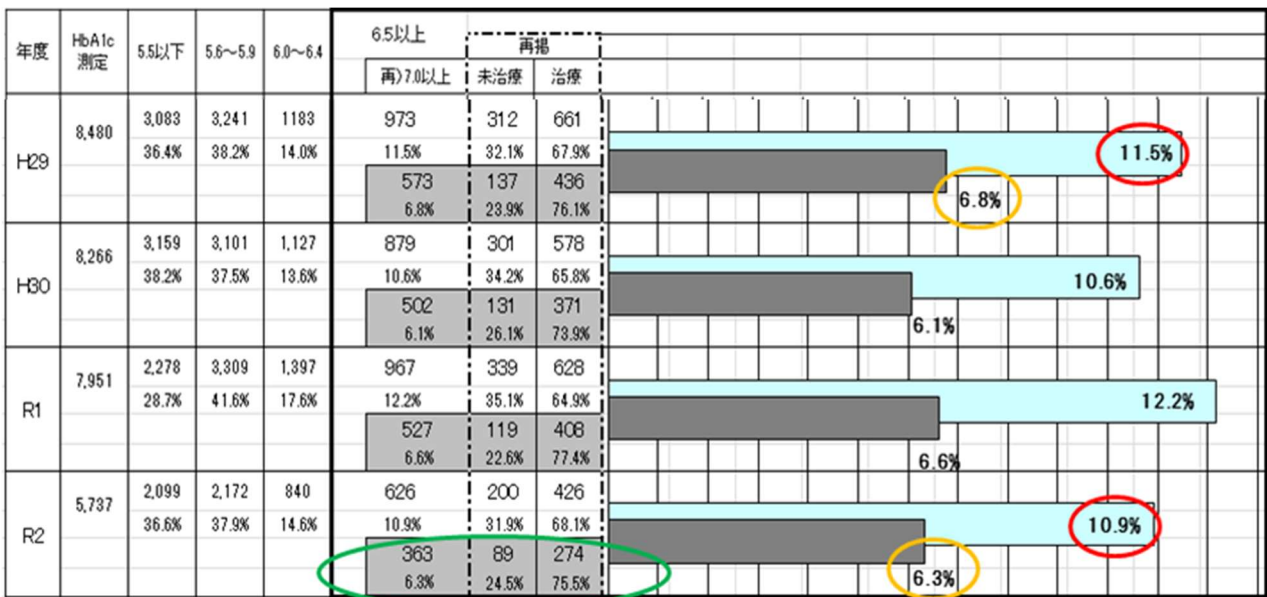
HbA1c6.5%以上の方の状況(沖縄市)



HbA1c7.0%以上の割合

HbA1c6.5%以上の割合

HbA1c6.5%以上の方の状況(うるま市)



HbA1c7.0%以上の治療の有無

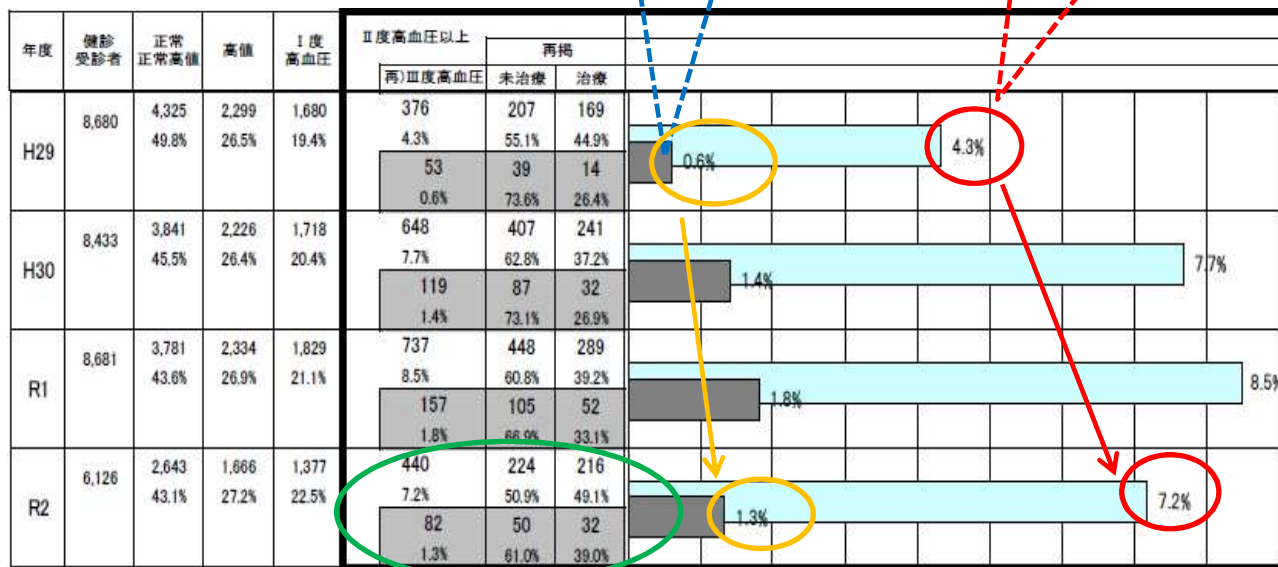
平成29年度～令和2年度の健診結果より沖縄市ではHbA1c6.5%、HbA1c7.0%以上の割合が増加傾向です。

うるま市では、HbA1c6.5%以上、HbA1c7.0%以上の割合の増減はあるものの、昨年に比べ減少しています。

HbA1c7.0%以上の内訳をみると、両市とも未治療者が2割、治療中の方が7割強となっています。今後とも受診勧奨と血糖値コントロールについて医療機関と連携を図り保健指導を実施していく必要があります。

【血圧有所見状況】

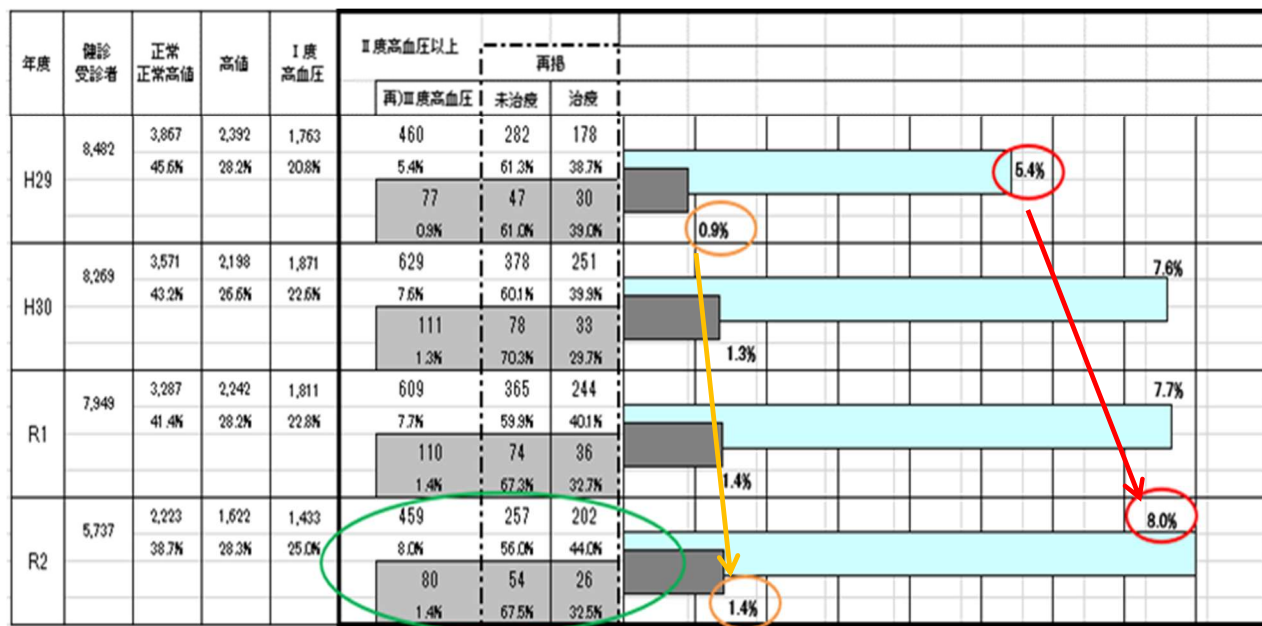
Ⅱ度高血圧以上の方の状況（沖縄市）



Ⅲ度高血圧の割合

Ⅱ度高血圧以上の割合

Ⅱ度高血圧以上の方の状況（うるま市）



Ⅱ度高血圧以上の治療の有無

Ⅱ度高血圧以上の対象者については、両市とも経年的に増加傾向です。両市ともにⅡ度高血圧以上未治療者の割合は約半数、Ⅲ度高血圧では6割を超え、治療につながる保健指導が課題です。また、Ⅲ度高血圧該当者の中で治療中の方は3割を超えることから、通院中の方の生活習慣改善について、血圧手帳活用し自己管理を促すとともに、減塩・体重コントロールについて保健指導を実施し、医療機関との連携を深めていきたいと考えます。

7/29

CKD

第1回コメディカル情報研修会（健康福祉センターうるみんより Zoom 配信）



「CKD・糖尿病性腎臓病の院内での取り組み」について、中頭病院腎臓診療医 上原正樹先生、すながわ内科クリニック管理栄養士 金城彩恵海先生に医師・管理栄養士それぞれの立場から、内科医と腎臓診療医連携、腎臓病教育、栄養指導で活用するツール、運動面での他職種との連携の実際について講演いただき、医師3名、保健師/看護師/栄養士59名、臨床検査技師/臨床工学技士7名、薬剤師2名の計77名が参加しました。

8/18

CKD

CKD・糖尿病性腎臓病病診連携医登録事業 特別講演会

(中部地区医師会会場より Zoom 配信)



琉球大学病院第三内科 古波蔵健太郎先生



座長 砂川博司先生

「CKD 進展抑制を目指したロジカル降圧療法」をテーマに高血圧や肥満の原因で腎機能が低下する自己調整機序破綻を持つ沖縄県の現状、南城市のCKD病診連携の取り組みの実際についてご講演いただきました。

医療機関28名、行政37名、健康保険協会沖縄支部・医師会から3名の合計71名が参加し、血圧管理の重要性と腎機能低下につながるメカニズムを住民がイメージできるように保健指導を実施していきたいと感想がありました。



コロナ禍での健康管理に関する情報発信

県内での新型コロナ感染症流行に伴い、市民の皆さまも感染予防対策で外出自粛・家庭内で過ごす機会も多くなりました。保健指導を実施している中でも、健診未受診者の増加、受診控え、コロナ太りなど生活習慣の悪化の状況も見られました。

感染予防対策としての健康管理、重症化予防も目的として健診受診の必要性、適切な通院継続とバランスの良い食事と運動について両市とも広報や市公式 SNS 等を利用し市民へ情報発信を行っています。

(沖縄市公式 SNS)

新型コロナに負けない
おうち de 健康づくり

免疫力アップの食事

☆1日3食の食事をバランス良く食べよう！

副菜
野菜・きのこ・海藻類等

主菜
魚・肉・卵・大豆製品等

主食
ご飯・パン・麺類等

いろいろな食材をバランスよく！

☆保存のきく缶詰や、インスタント食品などを上手く活用しよう！

ポイント
カップ麺やインスタント味噌汁などは、カット野菜をプラスする、スープの汁は半分残す、減塩のものを選ぶなどして、塩分のとりすぎに注意しましょう。

沖縄市役所市民健康



(うるま市公式 SNS、ポスター)

沖縄市 クックパッド

沖縄市 市民健康課からののお知らせです。
料理レシピ投稿・検索サイト『クックパッド』にて、沖縄市管理栄養士監修の簡単ヘルシーレシピを随時発信しているのれんをくぐる様な感じで、お気軽に見てください！

うるま市 クックパッド

うるま市健康支援課のキッチン 公開レシピ

沖縄うるま市の公式キッチンです。毎日の食事が楽しくなるようなレシピを紹介します...

うるま市・沖縄市では、レシピ投稿サイトクックパッドにて、減塩・健康レシピを公開しております。

コロナ禍での健康管理を見直そう

現在、沖縄県では新型コロナウイルス感染症の第5波が始まっており、うるま市内での感染者が急増しています。
新型コロナウイルスに「うつらない、うつさない」ための対策と合わせ、より一層健康管理が大切です。ひとりひとりが健康管理を行うことは、医療現場を守ることへつながります。
重症化しやすい、高齢者や基礎疾患(糖尿病・高血圧症・心疾患・慢性呼吸器疾患・慢性腎臓病・肥満症 等)のある方については、特に気をつける必要があります。

感染症に負けない体をつくらう!!
・バランスの良い食事をとり、腸内環境を整えることに効果のある発酵食品や食物繊維を意識してとる
・人ごみ避け、ウォーキングなど適度な運動を行う
・朝の光を浴び、夜は決まった時間に眠るなど、良質な睡眠につながるよう、体内リズムを整える
★免疫力はバランスの良い食事、十分な睡眠、運動(体温をあげる)で維持向上が可能です

基礎疾患をコントロールしよう
・治療を中断しない
・病院へ行くことが心配な場合は、薬を多めに処方してもらう等、主治医に相談する
・健診結果等で、「受診が必要」となった方は、放置せず医療機関を受診する
★新型コロナに備えることにつながります

熱中症や事故にも注意!
・熱中症は気温が高くなるこの時期に急増するため、屋外での作業やレジャーは特に注意する
・曇りや雨でも、こまめに水分を補給する
・屋外で人との十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合はマスクを外す
★熱中症以外に初海や山での事故、怪我や交通事故を防ぐことが、地域の医療を守るにつながります

うるま市役所 健康支援課

今年のテーマ『偏見に No! 糖尿病を持つ人はあなたと同じ社会で活躍できる人』の下、11月11日～15日の期間、両市の庁内でパネル展示・図書展示・PR動画を活用し、健診結果からみえる市民の血糖値有所見状況や、食事、運動、血糖コントロール等についての啓発を行いました。



・うるま市役所 東棟1階 展示コーナー



・うるま市健康福祉センター
うるみん1階ロビー



・沖縄市役所 1階ロビー 展示コーナー



・沖縄市立図書館 図書展示

12月
CKD

お申し込み
お待ちしております！

うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携登録医会議
(症例検討会)の開催について
(Zoom配信)

日時 12月16日(木) 19時15分~21時
内容 1) CKD・糖尿病性腎臓病病診連携登録医事業
~ちゅらまーみプロジェクト~事業報告
うるま市役所健康支援課
2) 症例検討会
[座長] すながわ内科クリニック 院長 砂川 博司先生
[症例報告] 中頭病院 腎臓内科 與那嶺 怜奈 先生
県立中部病院 腎臓内科 筧 直之 先生



◎右記QRコードまたは11月に送付してありますFAX用紙にて
下記までお申し込みください。
うるま市健康支援課
FAX:(098)974-4040



お問い合わせ・ご意見などありましたら、お気軽にご連絡下さい。
●うるま市 健康支援課 ●沖縄市 市民健康課
(098)973-3209 (098)939-1212
FAX:(098)974-4040 (内線2262)

